

ゆたに 百合子

蓮田市黒浜936-12 TEL&FAX 048-764-0207
Email : yutani@qk9.so-net.ne.jp

日々の活動報告を行ってま〜す。

ゆたに百合子 検索



平成29年度決算報告 ①

歳入が、382億5,474万円、
歳出が、361億2,919万円となりました。

蓮田市総合文化会館(ハストピア)は平成28年10月15日にオープンし、約2年が経ちました。これまでも問題や課題について述べてきました。運営は順調なのでしょうか。

■ 蓮田市総合文化会館(ハストピア)の決算報告

歳入は、合計 **1,406万6,481円**

・使用料 970万円 ・自主事業収入 436万円(イベント7回チケット収入) ・他

歳出は、合計 **8,256万0,283円**

・工事費 290万円 ・光熱水費 1,179万円 ・総合管理委託費 3,041万円 ・自主事業謝礼 101万円
・印刷製本 68万円 ・舞台管理業務委託費 1,748万円 ・事業委託費 769万円
・著作権使用料 5万円 ・他

問題点について

- ①収支は、**約6,800万円の赤字**。歳出額に人件費は含まれていません。蓮田市民1人あたり、年間約1,097円の損。4人家族とすると、1世帯あたり、年間約4,389円の損となります。私たちの税金から、この金額をずっと払い続けるのでしょうか。
※蓮田市の人口 61,974人(平成30年10月1日現在)
- ②平成28年10月オープン後たった半年で、洋式便器22台を暖房なしから暖房便座に取り換えることになりました!! 冬場におしりが冷たいと苦情があったためで、今時、洋式トイレは温水洗浄便座か暖房便座が当たり前です。

今後も利用者の声に耳を傾け、使ってもらうための工夫を考え、**いかにして歳入を増やすかを真剣に検討するべきです**。せっかく多額の資金を用いて整備したのですから、上手に運営して大いに利益を出し、蓮田の未来をより良くし、私たちの幸せと希望につなげたいと思いませんか？

意見交換会を開催しま〜す。気軽にお越しください。

12月16日(日) 14時~16時
蓮田市図書館 会議室

まちの課題や身近な問題点について、広く意見交換をしましょう。

蓮田市は、自治会長を自治員という非常勤特別職に任命し、報酬を払っています。自治員の役割は、担当地域に広報を配布すること。地域と行政をつなぐことです。

※5月の市長選挙で自治員さんが選挙運動にかかわっている姿を度々目にしました。自治員は非常勤の特別職という公務員であり、当然公職選挙法による制約があります。

公職選挙法第136条の2「公務員等の地位利用による選挙運動の禁止」

本人は地位を利用していないと思っても、受け取る側の認識によって違反に問われる可能性があります。本人は自治会長の立場での活動と主張しても、受け取る側が自治員と認識したら、公職選挙法違反です。

※蓮田市においては、自治会長99名のうち、98名が自治員を兼任しています。

湯谷の質問 自治員に特別職の公務員であることを説明しているか。

答弁 自治員委嘱式&予算説明会で説明している。ほかにも自治連合会による新任自治会長説明会でも行っている。

湯谷の質問 自治員制度は昭和54年からの制度である。非常勤特別職の選挙運動の禁止について、今後どのように指導を徹底させるか。

答弁・市長 非常勤特別職の選挙運動は違反になる。徹底させていきたい。

非常勤特別職である自治員は、選挙運動をすると違反になります。本人はそのつもりがなくとも、受け取る側の認識で違反に問われる可能性があるのです。後援会事務所や選挙事務所にも出入りすることも、ただちに違反にはならないが、受け取る側の認識で違反に問われる可能性があります。



黒浜沼のミシシippアカミミガメのその後

「黒浜沼は、埼玉県トラスト協会11号保全地に指定され、夏にはハスの花が水面を覆い、多くの市民を楽しませていましたが、2年前には完全にハスの花が消えてしまいました。市もハスの花消滅の原因の一つと考えられるアカミミガメ駆除に動き出しました。」と、前号でお伝えしました。その後の報告です。



黒浜沼 平成20年7月撮影

捕獲数・509匹(10月14日現在)
冷凍保存したのち、焼却処分しました。

これからの冬季はカメが冬眠するため、今年の捕獲数はこれくらいでしょうか。来年か再来年に黒浜沼のハスの開花が見られるといいですね!!



平成29年度決算報告 ②

敬老を祝う事業は縮小され、小学校区から自治会地域での開催になりました。

■ 地域敬老会(初めて地域で開催)について

平成29年度は54団体で実施。補助金合計670万円。
 (平成28年度は、小学校区毎で開催し、補助金は合計998万円。)
 対象者数9,362人のうち、参加者数は3,082人で、**参加率32.92%**。
 (平成28年度は、対象者数8,160人のうち、参加者数は2,676人で、**参加率32.79%**)

平成29年度は、初めて地域での開催となりました。参加率をみると、小学校区で開催していた一昨年と変わらない結果です。つまり、より近い地域で開催しても、行ける人は行く。行けない人は行けない!

行きたくても行けない方にも、敬老のお祝い届けたいですね!



■ 敬老祝金支給は、節目の年にお祝い金が配られます。

77歳	5,000円	788人
88歳	8,000円	234人
90歳	1万円	178人
100歳	2万円	9人
100歳以上	市長が表敬訪問し、お祝いの色紙を渡す。	

市主催のイベントです。自治会未加入者も参加してくださいね!

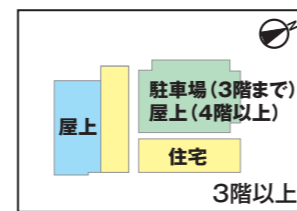
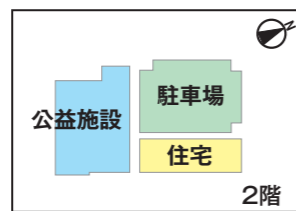
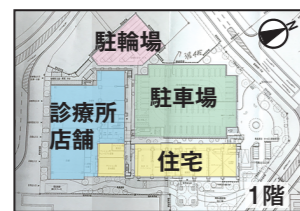


平成29年度決算報告 ③ ふるさと納税について

他市から蓮田市への寄付 合計 8,140,000円
 納税記念品購入費 3,196,764円、ふるさとチョイス代行手数料等 1,265,984円
 実質収入は、合計 **3,677,252円**。

蓮田市民から他市への寄付 1,308人
 1,308人分の住民税控除額 合計 **5,655,972円**(税として入らなかった金額)
 ふるさと納税に関しては、**寄付金による収入よりも、出ていった金額の方が多くなりました。**

西口再開発ビルは、平成30年11月に着工します。



敷地面積 6,820㎡
 建築面積 4,170㎡

■ 権利変換について

権利者は3名(蓮田市、個人2名)。個人の権利者1名は店舗に、1名は西口再開発ビル敷地内の土地に置き換えることになりました。

■ 資金計画

	東急不動産	蓮田市
収入	合計 約77億円 保留床処分金 約58億円、権利床整備費 6.5億円 交付金(蓮田市、国から約6億円ずつ) 約12億円	合計 約6.2億円 土地売買費 約6.2億円
支出	合計 約77億円 建設工事費 約57億円、土地購入費 約6.2億円	合計 約15.5億円 権利床の整備費 約9.5億円(うち、2階の公益施設内装整備費 約2.5億円)、東急への交付金 約6億円

平成30年6月議会 一般質問「保育園の使用済みオムツの持ち帰りについて」

「豊島区が4月からオムツの持ち帰りを失くし、保育園で処分する。」というニュースが流れました。私は30年以上前に横浜市で公立保育園にお世話になっていましたが、オムツを持ち帰ったという記憶はありません。

■ 蓮田市の現状

親が持ってくるスーパーの袋(記名)に個人ごとに使用済みオムツを入れる。大の時だけビニール袋に入れる。小は、そのまま入れる。親が毎日持ち帰る。

湯谷の質問 オムツを持ち帰りとしている理由は何か。

答弁 オムツを持ち帰ることにより、子どもの健康状態や体調を知ってもらう。使用済みオムツを廃棄までの数日、園で保管することが衛生上、感染症予防の面で問題だ。

「保育所における感染症対策ガイドライン」(厚生労働省 2018年改訂版)によると、
 ・交換後のオムツは、ビニール袋に密閉した後に蓋つき容器等に保管する。
 ・交換後のオムツの保管場所について消毒を行う。

市は、「使用済みオムツを園で保管することは感染症予防の面で問題」としてはいますが、厚生労働省のガイドラインでは、「蓋つき容器に入れて保管し、保管場所の消毒を行う」としてはいます。市のやり方はガイドラインに反しています!

越谷市が7月から使用済みオムツの持ち帰りを失くすようなので、**蓮田市も親の要望等、アンケートを取り、今後持ち帰りをなくす方向で検討してくれることになりました。**



平成30年9月議会 一般質問「健康で長寿のまちづくりについて」

蓮田市の健康づくりの成果目標は、健康寿命を延ばすこと!! 2027年度の目標値は、65歳の人の健康寿命(寝たきりにならないで元気に過ごす期間)を男性17.63歳、女性20.4歳としています。皆さん、元気に過ごしましょ!

元気に過ごすために、**埼玉県は、【埼玉県コバトン健康マイレージ】を進めています。**今年度は40の自治体が参加。住んでいる自治体がこの事業に参加をしていないと、住民はやりたくても参加できません。蓮田市は、未参加です。

【埼玉県コバトン健康マイレージ】とは?

18歳以上の埼玉県コバトン健康マイレージに参加している市町村に在住または在勤の方が対象の、埼玉県の事業。参加者は歩数計を着けウォーキングをし、歩数を送信することで歩数に応じたポイントを獲得。ポイントに応じて抽選で賞品が当たるしくみです。

湯谷の提案内容 さいたま市など近隣市では、ボランティア活動に参加して、社会参加して検診を受けて、ポイントをためる!など**【いきいき活動ポイント事業】**が始まっています。ポイントを現金や特産品に交換できるのです。**蓮田市も始めたい!!と提案しました。**

答弁 埼玉県コバトン健康マイレージは、市の予算がかかるということで慎重に検討する。いきいき活動ポイント事業は、特定検診の受診やがん検診の受診もポイントにしている町が多いことから、検診の受診率向上につながることから前向きに検討する。